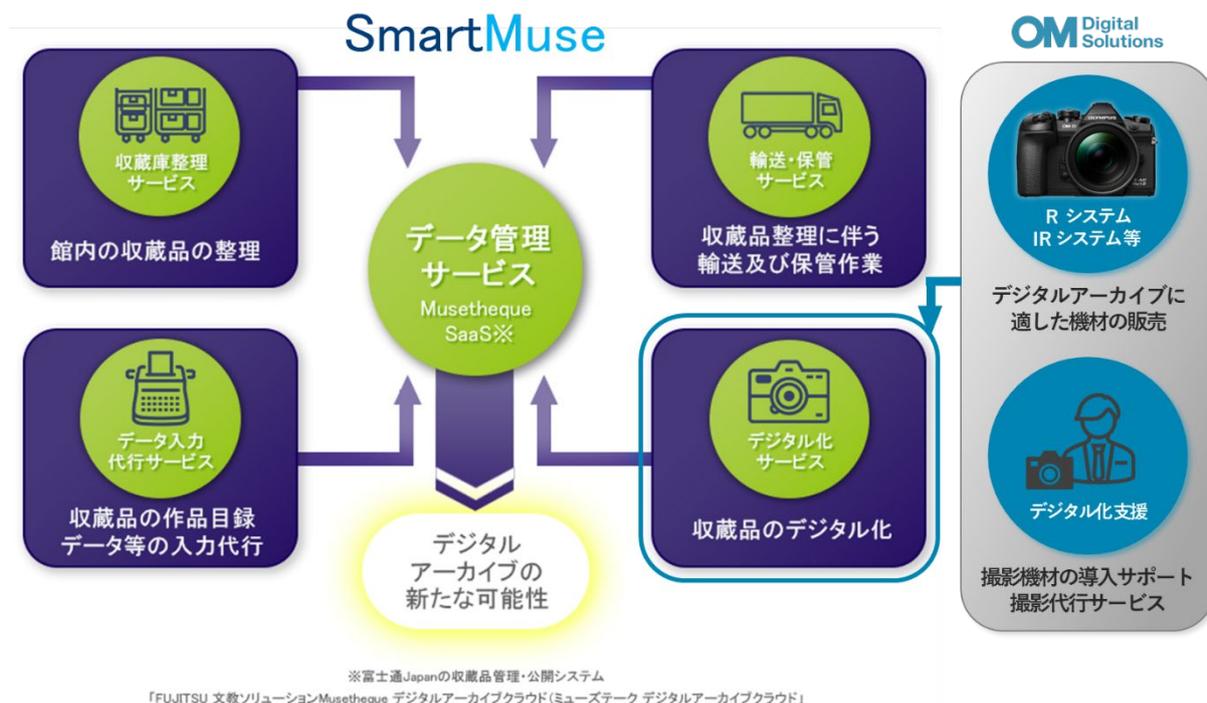


日本通運とOM デジタルソリューションズ、収蔵品デジタルアーカイブサービスの協業に合意

NIPPON EXPRESS ホールディングス株式会社（社長：堀切智）のグループ会社、日本通運株式会社（社長：竹添進二郎 以下、日本通運）とOM デジタルソリューションズ株式会社（社長：杉本繁実 以下、OM デジタルソリューションズ）は、このたび収蔵品デジタルアーカイブサービスにおいて協業することに合意しました。

OM デジタルソリューションズが保有する、デジタルアーカイブ向けカメラシステム「R システム（*1）」、調査や研究に最適な赤外線カメラシステム「IR システム（*2）」、導入テクニカルサポート、並びに撮影代行サービスなどを、日本通運が推進する文化財や美術品などのデジタルアーカイブ構築を一括サポートするサービス「SmartMuse（スマートミュージズ）」にて2月1日から提供します。

今回の協業により、SmartMuse を通じて保存・共有・活用のサイクルをワンストップ提供できるようになり、博物館や美術館などでの文化財や美術品のデジタルアーカイブ構築を強力にサポートします。



■ サービス概要

SmartMuseは、2021年7月に日本通運と富士通が共同開発した、美術館や博物館の収蔵品を5つの要素（①データ管理、②収蔵庫整理、③輸送・保管、④データ入力代行、⑤収蔵品のデジタル化）で支援する統合サービスです。

日本通運が得意とする美術品の梱包・輸送・保管業務サービス（上記②、③）に④データ入力代行・⑤収蔵品のデジタル化の2つの人的支援サービスを追加し、富士通Japan株式会社の収蔵品管理・公開システム「FUJITSU 文教ソリューションMusetheque（ミュージズテーク）デジタルアーカイブクラウド」と組み合わせることで、収蔵品や収蔵品データの一括管理（上記①）が可能となり、整理から管理までを一括でサポートします。

このたびOMデジタルソリューションズが「Rシステム」や「IRシステム」、撮影サービス等を提供することにより、日本通運のSmartMuseの⑤収蔵品デジタル化が拡充され、ワンストップ提供できるようになります。これにより博物館や美術館などでのデジタルアーカイブ構築をさらに強力にサポートしていきます。

■ 背景

「博物館法」の改正により、博物館の事業として「博物館資料のデジタルアーカイブの作成と公開」が新たに追加されたことで、文化財や産業資産をデジタルデータ化して後世に残す重要性はますます増えています。一方、美術館や博物館では、デジタルデータ化を含めた収蔵庫の資料整理が進まず、学芸員の人手不足が課題となっています。

このような状況から、膨大な情報資源の整理や、デジタル化のための撮影機材が必要となり、デジタルアーカイブ構築に誰でも簡単に効率的に着手できる手段が求められています。

SmartMuseでは、これらの業務を日本通運が代行することで、学芸員の皆様の管理業務の負荷を軽減することを目指しています。また、日本通運の物流ノウハウとOMデジタルソリューションズのデジタル技術を活用し、美術館や博物館のDX化をさらに推進し、文化教育領域の課題解決に貢献してまいります。

*1：Rシステム（Record & Research System）

小型軽量で高画質のOM SYSTEMのミラーレス一眼カメラに、立体的な被写体に対して広い範囲でピントが合う深度合成機能や、高精細画像を撮影できるハイレゾショット機能をカスタムモードに登録し、ワークフローを説明したユーザーズガイドがセットになった、誰でも簡単にデジタルアーカイブ向けの撮影が可能なカメラシステム。

Rシステム 詳細：<https://biz.om-digitalsolutions.com/products/315.html>

*2：IRシステム（Infrared rays Record & Research System）

小型軽量で高画質のOM SYSTEMのミラーレス一眼カメラの受光感度を赤外線領域まで拡大させ、大掛かりな機材では難しい場所での調査・撮影に最適な、フットワークの良い赤外線カメラシステム。

IRシステム 詳細：<https://biz.om-digitalsolutions.com/products/316.html>

■ <OMデジタルソリューションズ株式会社>について

OMデジタルソリューションズ株式会社は、光学・精密・デジタル映像技術を核に、多くの賞を受賞してきたデジタルカメラをはじめとする映像・オーディオ製品、サービス、ソリューションを提供しています。オリンパス株式会社の映像事業を前身とし、お客様によりよい製品を提供するために設立されました。80年以上にわたるモノづくりで培われた技術、製品、サービス、ブランド、そして文化を継承し、これからも新たな製品の開発に常に挑戦し続け、デイリーユースからプロユースまで、幅広いお客様に高性能・高品質な製品を提供してまいります。

OMデジタルソリューションズ コーポレートサイト：<https://www.om-digitalsolutions.com/ja/>

■ <日本通運>について

日本通運は、NXグループの中核会社として、物流を通じて人・企業・地域を結び、社会の発展に貢献してきました。日本国内だけでなく、グループで世界49カ国・地域、316都市、754拠点（*3）を構えるグローバルロジスティクスカンパニーです。航空、船舶、鉄道、トラック、倉庫、ITシステムを駆使し、高品質なロジスティクスサービスをグローバルで提供しています。また、プラント設備などの重量品輸送、美術品輸送でも多くの実績があります。

企業メッセージ「We Find the Way」それは、どんなときでも、ただ一つの最善の方法を見つけ出し、必ずやり遂げる。という私たちの強い意志と自信です。モノを運ぶだけでなく、お客様の未来をともに創造するパートナーとして、グローバルで新たな価値を提供し続けます。

*3：NXグループの拠点数については、2023年12月末現在の情報となります。

本リリースに掲載されている社名及び製品名は各社の商標または登録商標です。

<本リリースに関するお問い合わせ先>

OM デジタルソリューションズ株式会社

新事業開発室

Email : biz-info@om-digitalsolutions.com

URL : <https://biz.om-digitalsolutions.com/>